

# 石川県大日川ダム管理事務所環境行動計画

平成22年12月21日

## 取組方針

石川県大日川ダム管理事務所は、かんがい用水の補給、洪水調節及び発電を目的とする大日川ダムの管理をしています。このダムは農林水産省の施工により昭和43年に完成したものです。

大日川ダムで行うかんがい用水の補給、洪水調節及び発電は自然エネルギーを利用・調節するものであり、環境保全の重要性を認識し、自然環境との調和、地域社会との融和を図りながらダム管理業務を進めていきます。また公的機関として率先して地球環境保全活動の行動をしていきます。

- ① ダム管理業務の中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減・節水）
- ② 事務部門における廃棄物の削減
- ③ 操作施設・電気通信施設の安全な取扱
- ④ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて職員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全職員に周知します。

平成22年12月21日

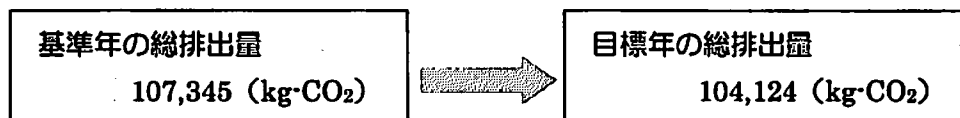
石川県大日川ダム管理事務所

所長 山本 敏弘

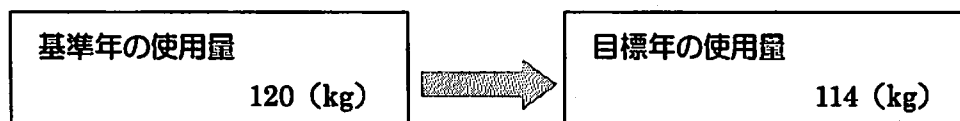
### 3 環境負荷の低減目標

23年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも19年です。)

#### 【目標1】 二酸化炭素の総排出量を3%削減する



#### 【目標2】 コピー用紙の使用量を5%削減する



#### 【目標3】 危険物・電気通信施設の安全管理を徹底する

### 4 環境保全に向けた具体的な取組

#### 【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

- ・ 事務室の空調温度を適正（冷房時 28 度、暖房時 20 度）に設定する
- ・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する
- ・ 公用車の効率的な使用（運転経路、相乗り）を徹底する
- ・ アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける
- ・ 車の空調温度を適正温度に設定する

#### 【取組2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

- ・ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
- ・ 排出する廃棄物の重さを計り、記録する
- ・ 生ごみをコンポストで堆肥化し敷地内の植栽に使用する
- ・ 詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に選んで購入する
- ・ 製品をできるだけ長期間使用する

#### 【取組3】 コピー用紙使用量の削減

- ・ 両面印刷、両面コピーを徹底する
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する
- ・ 書類、資料の電子データ化を進める

#### 【取組4】 水使用量の削減

- ・ 配管からの漏水を定期的に点検する
- ・ 手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する
- ・ 洗車用のホースに手元コックを取り付ける
- ・ 水道蛇口に節水こまを設置する

**【取組5】 危険物の安全管理**

- ・ 危険物は、決められた保管場所に保管する
- ・ 保管庫からの危険物の持ち出し量を記録する
- ・ 危険物を取り扱う社員に対して定期的に安全教育を行う

**【取組6】 その他の取組**

- ・ 毎月、全職員による現場総点検を行い、5Sを徹底する
- ・ 資材、工具は、決められた場所に返却する
- ・ 機械を扱う作業は、夜間・休日に行わない
- ・ 職員による技術提案制度で、環境への取組についても提案を募集する

**5 環境行動計画の実施体制**

所長を委員長とする環境活動委員会を設け、四半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。